

留学生受入れの概況

1. 留学生総数 過去10年で最高の伸び

平成12年5月1日現在の留学生数 64,011人 (過去最高)
(対前年度 8,256人 (14.8%) 増)

2. 学部・短期大学・高等専門学校及び専修学校の留学生数が大幅増加

大学院	23,580人	(901人	(4.0%)	増)
大学(学部)・短大・高専	30,367人	(4,207人	(16.1%)	増)
専修学校(専門課程)	8,781人	(1,820人	(26.1%)	増)

3. 出身国の上位5ヶ国は変化なし 中国が大幅増加

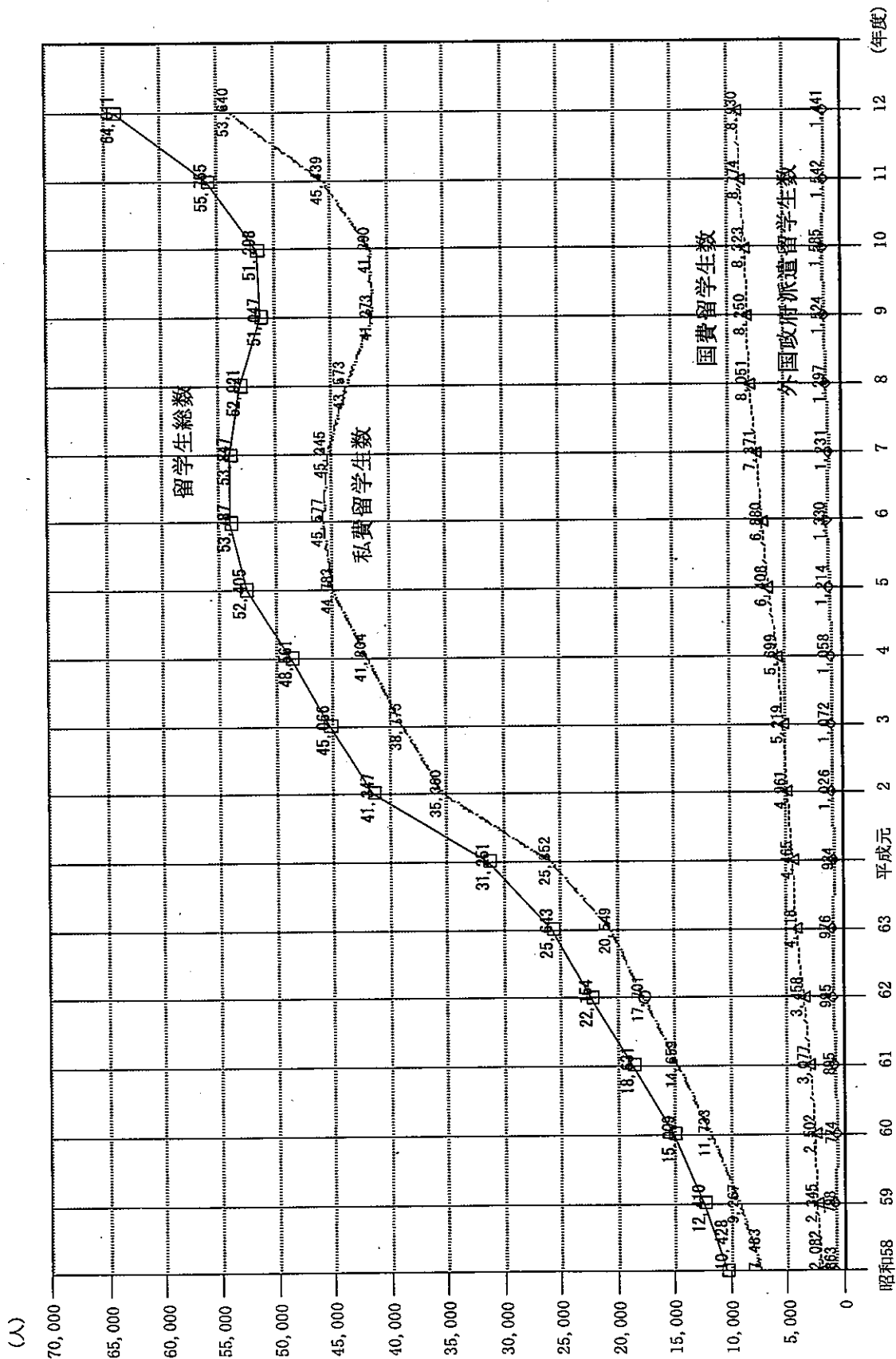
中国	32,297人	(6,390人	(24.7%)	増)
韓国	12,851人	(954人	(8.0%)	増)
台湾	4,189人	(104人	(2.5%)	増)
マレーシア	1,856人	(▲149人	(▲7.4%)	増)
インドネシア	1,348人	(128人	(10.5%)	増)

注1) この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表第1に定める「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学 高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生をいう。

注2) この調査でいう短期留学生とは、必ずしも（我が国の大学での）学位取得を目的とせず、我が国の大学等における学習、異文化体験、語学の実地習得などを目的として、概ね1学年以内の1学期又は複数学期我が国の大学等で教育を受けて単位を修得し、又は研究指導を受ける外国人学生をいう。

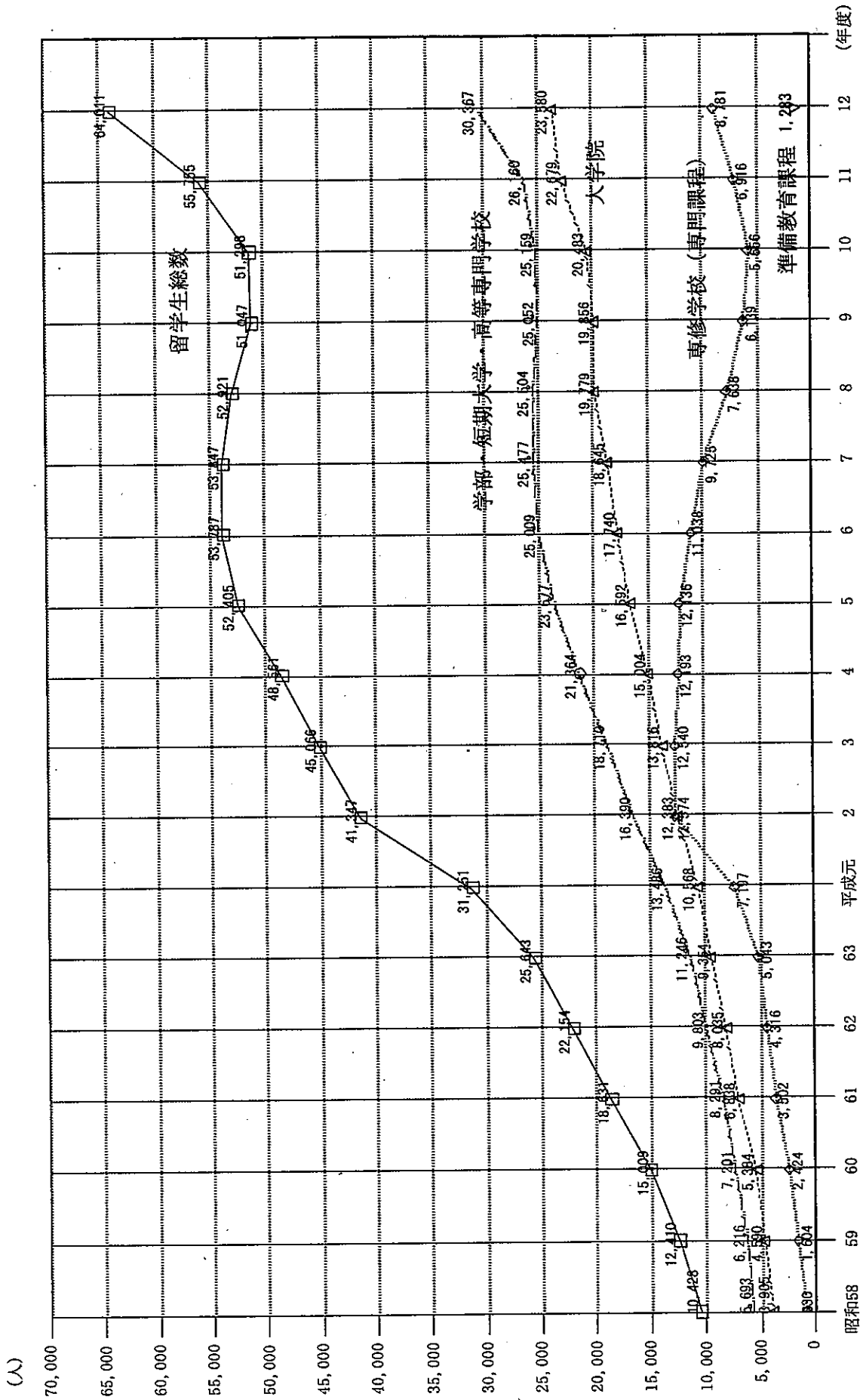
注3) 準備教育課程とは、中等教育の課程の修了までに12年を要しない国の学生に対し、我が国の大学入学資格を与えるために文部大臣が指定した課程をいう（平成11年に抜本的な制度改正を行い、新たに課程の指定を行った。）。

(1) 留学生数の推移 (各年5月1日現在)



(注) 外国政府派遣留学生は、マレーシア、インドネシア、タイ、シンガポール、アラブ首長国連邦、クウェイト及びブズベキスタンの各国政府派遣留学生である。

(2) 大学院・学部・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）における留学生数の推移
 (各年5月1日現在)



(3) 出身地域別留学生数

出身地域別留学生の割合については、前年と大きな変化はみられず、アジア地域からの留学生が90.5%、北米・欧州地域からの留学生が合わせて5.4%となっている。

うち、短期留学生については、アジア地域からの留学生が大幅に増加し60.1%、北米・欧州地域からの留学生が相対的に減少し、合わせて32.5%となっている。

地域名	留学生数	構成比	左のうち短期留学生	
			留学生数	構成比
アジア	57,938人 (49,919)	90.5% (89.5)	3,054人 (1,982)	60.1% (49.8)
欧州	2,220人 (2,053)	3.5% (3.7)	835人 (771)	16.4% (19.4)
北米	1,241人 (1,261)	1.9% (2.3)	819人 (862)	16.1% (21.7)
中南米	890人 (849)	1.4% (1.5)	123人 (85)	2.4% (2.1)
アフリカ	712人 (693)	1.1% (1.3)	10人 (10)	0.2% (0.3)
オセアニア	520人 (522)	0.8% (0.9)	219人 (255)	4.3% (6.4)
中近東	490人 (458)	0.8% (0.8)	22人 (14)	0.5% (0.3)
計	64,011人 (55,755)	100.0% (100.0)	5,082人 (3,979)	100.0% (100.0)

() 内は平成11年5月1日現在の数

(4) 出身国（地域）別留学生数

中国からの留学生に韓国・台湾からの留学生を加えると、全留学生数に占める割合は、77.1%に達する。

国（地域）名	留学生数	構成比
中国 (注)	32,297人 (25,907)	50.5% (46.5)
韓国	12,851人 (11,897)	20.1% (21.3)
台湾	4,189人 (4,085)	6.5% (7.3)
マレーシア	1,856人 (2,005)	2.9% (3.6)
インドネシア	1,348人 (1,220)	2.1% (2.2)
タイ	1,245人 (1,107)	1.9% (2.0)
アメリカ合衆国	1,044人 (1,073)	1.6% (1.9)
バングラデシュ	800人 (806)	1.2% (1.5)
ヴェトナム	717人 (558)	1.1% (1.0)
フィリピン	477人 (497)	0.7% (0.9)
その他	7,187人 (6,600)	11.4% (11.8)
計	64,011人 (55,755)	100.0% (100.0)

() 内は平成11年5月1日現在の数

(注) 平成9年7月1日の香港の中国返還に伴い、中国の留学生数には、香港の留学生数を含む。() 内も同様。

うち、短期留学生をみると、中国・韓国からの留学生が増加し、2カ国で全体の45.7%に達する。

国（地域）名	留学生数	構成比
中国 (注)	1,435人 (778)	28.2% (19.6)
韓国	890人 (681)	17.5% (17.1)
アメリカ合衆国	728人 (774)	14.3% (19.5)
台湾	250人 (180)	4.9% (4.5)
イギリス	209人 (206)	4.1% (5.2)
オーストラリア	191人 (217)	3.8% (5.5)
タイ	168人 (100)	3.3% (2.5)
ドイツ	149人 (115)	2.9% (2.9)
フランス	96人 (74)	1.9% (1.9)
カナダ	91人 (88)	1.8% (2.2)
その他	875人 (766)	17.3% (19.1)
計	5,082人 (3,979)	100.0% (100.0)

() 内は平成11年5月1日現在の数

(注) 平成9年7月1日の香港の中国返還に伴い、中国の留学生数には、香港の留学生数を含む。() 内も同様。

(5) 男女別留学生数

男女別の留学生数をみると、男性と女性の割合はおよそ6:4である。

性別	留学生数	構成比
男	34,750人 (30,800)	54.3% (55.2)
女	29,261人 (24,955)	45.7% (44.8)
計	64,011人 (55,755)	100.0% (100.0)

() 内は平成11年5月1日現在の数

(6) 国公立別・在学段階別留学生数

		国立	公立	私立	合計
在 学 段 階	学部	6,253人 (5,686)	1,066人 (870)	20,476人 (17,437)	27,795人 (23,993)
	大学院	17,000人 (16,482)	939人 (904)	5,641人 (5,293)	23,580人 (22,679)
	短大	7人 (1)	62人 (45)	2,008人 (1,528)	2,077人 (1,574)
	高専	482人 (593)	0人 (0)	13人 (0)	495人 (593)
	専修	1人 (1)	23人 (15)	8,757人 (6,900)	8,781人 (6,916)
	準備 教育	156人 (-)	0人 (-)	1,127人 (-)	1,283人 (-)
	合計	23,899人 (22,763)	2,090人 (1,834)	38,022人 (31,158)	64,011人 (55,755)

() 内は平成11年5月1日現在の数

※準備教育課程は平成12年より集計

(7) 専攻分野別留学生数

専攻分野名	留学生数	構成比
社会科学	19,001人 (16,551)	29.7% (29.7)
人文科学	15,583人 (13,055)	24.3% (23.4)
工学	9,878人 (9,454)	15.4% (17.0)
医歯薬等	2,731人 (2,704)	4.3% (4.8)
教員養成等	2,660人 (2,386)	4.2% (4.3)
農学	2,143人 (2,333)	3.3% (4.2)
芸術	1,848人 (1,617)	2.9% (2.9)
家政	1,307人 (1,175)	2.0% (2.1)
理学	1,076人 (1,056)	1.7% (1.9)
その他	7,784人 (5,424)	12.2% (9.7)
計	64,011人 (55,755)	100.0% (100.0)

() 内は平成11年5月1日現在の数

(8) 地方別・都道府県別留学生数

(人)

地方名	留学生数	都道府県	留学生数	地方名	留学生数	都道府県	留学生数
北海道	1,308 [2.0%]	北海道	1,308(1,163)	近畿	11,721 [18.3%] (10,141) [18.2%]	三重	393(360)
	滋賀					167(123)	
東北	1,995 [3.1%] (1,807) [3.2%]	青森	166(125)	中国	2,799 [4.4%] (2,516) [4.5%]	京都	3,103(2,815)
		岩手	201(176)			大阪	5,379(4,477)
		宮城	1,100(1,016)			兵庫	2,067(1,835)
		秋田	125(153)			奈良	524(450)
		山形	190(174)			和歌山	88(81)
		福島	213(163)			鳥取	192(194)
関東	32,300 [50.5%] (28,134) [50.5%]	茨城	1,668(1,529)	四国	843 [1.3%] (726) [1.3%]	島根	147(155)
		栃木	551(393)			岡山	857(757)
		群馬	583(430)			広島	1,210(1,054)
		埼玉	2,515(2,273)			山口	393(356)
		千葉	2,443(2,060)			徳島	175(171)
		東京都	22,314(19,560)			香川	181(157)
中部	7,233 [11.3%] (6,433) [11.5%]	神奈川	2,226(1,889)	九州	5,812 [9.1%] (4,835) [8.7%]	愛媛	347(280)
		新潟	970(887)			高知	140(118)
		富山	303(287)			福岡	2,749(2,303)
		石川	573(512)			佐賀	257(245)
		福井	214(213)			長崎	613(504)
		山梨	236(182)			熊本	387(382)
		長野	383(311)			大分	746(383)
		岐阜	672(494)			宮崎	140(142)
		静岡	515(471)			鹿児島	392(351)
		愛知	3,367(3,076)			沖縄	528(525)
				計	64,011 [100%]	(55,755 [100%])	

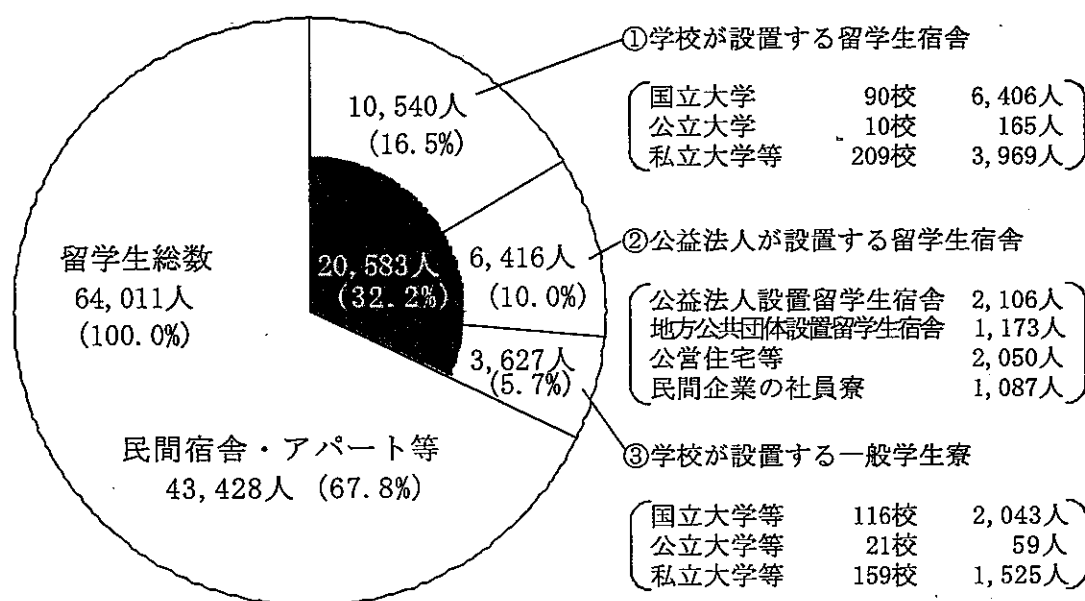
()内は平成11年5月1日現在の数

留学生の宿舎の状況（平成12年5月1日現在）

○留学生総数 64,011人（前年比 8,256人増）

（平成12年5月1日現在）

○公的宿舎入居留学生 前年比 2,373人増の、20,583人



【参考1】

留学生の伸び率

年	留学生数	前年比
昭和53年	5,849人	—
昭和54年	5,933人	1.4%
昭和55年	6,572人	10.8%
昭和56年	7,179人	9.2%
昭和57年	8,116人	13.1%
昭和58年	10,428人	28.5%
昭和59年	12,410人	19.0%
昭和60年	15,009人	20.9%
昭和61年	18,631人	24.1%
昭和62年	22,154人	18.9%
昭和63年	25,643人	15.7%
平成元年	31,251人	21.9%
平成2年	41,347人	32.3%
平成3年	45,066人	9.0%
平成4年	48,561人	7.8%
平成5年	52,405人	7.9%
平成6年	53,787人	2.6%
平成7年	53,847人	0.1%
平成8年	52,921人	-1.7%
平成9年	51,047人	-3.5%
平成10年	51,298人	0.5%
平成11年	55,755人	8.7%
平成12年	64,011人	14.8%

各年5月1日現在

【参考2】

留学生受入れ主要大学（平成12年5月1日現在の在籍者数）

順位	学校名	人数
1	東京大学 (国立)	1,939人
2	早稲田大学 (私立)	1,129人
3	名古屋大学 (国立)	1,050人
4	京都大学 (国立)	1,042人
5	筑波大学 (国立)	965人
6	大阪大学 (国立)	893人
7	九州大学 (国立)	812人
8	東北大学 (国立)	801人
9	日本大学 (私立)	768人
10	東京工業大学 (国立)	750人